



東大和市ゼロカーボンシティ宣言

世界的な気候変動が人類の大きな課題となって久しいですが、近年、その影響は急速に広がり、平均気温の上昇に伴う海面上昇、豪雨、洪水、台風の激甚化など、自然災害が各国で発生しています。

令和3（2021）年8月、「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」において、「人間活動が主に温室効果ガスの排出を通じて、地球温暖化を引き起こしてきたことは疑う余地がない」と報告され、これは世界の共通理解となっており、わが国においてもカーボンニュートラル（温室効果ガス排出実質ゼロ）を目指すことを表明しています。

そのような中、市では、市域全体の二酸化炭素の排出量削減に取り組むため、令和7（2025）年3月に東大和市地球温暖化対策実行計画を策定しました。

温室効果ガスは、私たちの生活のあらゆる活動から排出されています。誰かひとりだけが行動するのではなく、一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、大きな地球温暖化対策へとつながっていきます。市民・事業者の皆様と市が連携・協働し、カーボンニュートラルの実現に向け、足並みを揃えて取り組んでいくことが重要です。

こうしたことから、東大和市は、「今のありがとうだけでなく、未来のありがとうのために」の視点を踏まえ、2050年の二酸化炭素排出量を実質ゼロとする、ゼロカーボンシティの実現を目指すことを、ここに宣言します。

令和7年6月7日

東大和市長

和地 仁美

